【参考資料５】

新潟市障がい福祉課
平成 25 年 8 月 22 日
第 3 回条例検討会資料

障がいを理由として生きづらさ・差別等の募集事例（その他）

事例１

事例	道を歩いていて他人からバカにされ笑われる事です。これが、一番つらいです。なぜ、他人にあれほど笑われないといけないのか不思議です。買い物に行きたいのに、対人恐怖症になってしまいそうです。それは、個人の問題ですが。物体の障壁より、心の障壁の方が何千倍も厚いし高いです。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由(上肢障がい)／20 歳／女性	事例応募者	本人

事例２

事例	様々な事例を応募してどうするのですか？お言葉ですが、限られた人だけで会議しても、何も変わりません。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由(上肢障がい)／20 歳／女性	事例応募者	本人

事例３

事例	網膜疾病のため、見た目では障がいがあると分かってもらえない。本当に障がいがあるの？と言われたこともあります。まだ白杖を持つ勇気がないのが悪いかな。		
改善提案	―		
属性	視覚／41 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例４

事例	網膜色素変性症で 1 種 2 級なので仕方がないのですが、特殊な見え方をしており、視野はかなりないのですが視力がまだあるため、投票所へ行くと大きな声で点字ですか？？と聞かれ（投票用紙に点字テープがついてるため）、毎回人に注目を浴びるのでとても嫌な気持になります。 手続きをすれば郵送も可能なようですが、その手間が大変で仕方なく我慢しています。		
改善提案	直接投票所へ行きたい方もおられると思いますので、一度郵送可能の申請をしたら継続で自動的に郵送で投票可能にできるしくみ（選択性）がほしいです。 どのみち進行性ですから視力がもっと落ちてくれば郵送になるとは思いますが、昼間に白杖をつく勇気もまだなく（つかなければならないのですが）、見た目も網膜ですので目が悪いと思ってもらえませんので。白杖をつくしかないのでしょうか。 中途半端に視力が残っているため、じろじろ見られるのがわかるので辛くて昼間は極力ついていません。ついていても見た目ではわからないので足が悪いのか？と聞かれることもあります。 白杖をついている人＝全盲限りではないこと、点字ブロックの意味の理解をポスターなど学校、公共施設などでお願いしたいです。		
属性	視覚・難病（網膜色素変性症）	事例応募者	―

事例５

事例	この病を宣告されて 10 年、服薬を始めて 8 年になります。以前から足の運びが間々ならず、外出はセニアカーが頼りです。問題は目的の現場の玄関からなのです。杖とつかまれると事を頼りにゆっくり進みたいのですが、それがどうもという時に必ず居てくださるのです。「俺どうしたら良いですか」「手をどうぞ」とかと、優しい人達が。お陰様で私の人生有り難うとすみませんです。この繰り返しになりました。感謝しております。		
改善提案	―		
属性	難病（パーキンソン病）／68 歳／女性／十日町市	事例応募者	本人

事例６

事例	特になし		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／76 歳／東区	事例応募者	本人

事例７

事例	ごみ箱をあさっている人に、顔面を殴られ、口の中をきったので、交番に申し出たら、警察官に「あなたもじっと見てたんでしょ」とそっけなく言われた。障がい者は正面から向き合ってもらえないと思い、引き下がった。		
改善提案	―		
属性	知的／36 歳／男性／東区	事例応募者	障がい者の家族

事例８

事例	精神障がい者のお子さんとの親子関係		
改善提案	―		
属性	精神／66 歳／女性／中央区	事例応募者	近隣住民

事例９

事例	「駐車禁止除外指定車証」の申請を警察署で行うと、「申請書」の他に「身障者手帳の裏表コピー」と「住民票」の添付が指示されるが、障がい者だからと思われる過剰な指示である。 申請書には、使用者の氏名・住所・生年月日のほか、身障者手帳番号、障がいの種類・内容や程度などを記載する欄があるのに、さらに手帳のコピーと住民票を求めることは個人情報の保護面から問題がある。手帳には住所の記載があるし、車の免許証で住所を示しても窓口は納得しないが、少なくとも「住民票」は不要とするべきである。		
改善提案	警察署の受付で、手帳や免許証等で「申請書」の記載内容が確認されれば信用してほしいが、内容が不足であれば申請書の様式を変更する。		
属性	肢体不自由／70 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１０

事例	エレベーターの中でのこと。車椅子使用の難病の方が、他の客から「あんな風にはなりたくないよな」と言われていた。		
改善提案	―		
属性	難病	事例応募者	―

事例１１

事例	障がい者が障がい者をバカにする。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	―

事例１２

事例	病気がうつるからあっちに行けよと、いじめる。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	―

事例１３

事例	知的障がい者をバカ扱いする。		
改善提案	―		
属性	知的	事例応募者	―

事例１４

事例	一見普通に見える人でも障がいを抱え、生活ができない人がいる。障がいは、外見で判断できない。細かい障がい、手帳の色等でサービスが異なるのはおかしい。		
改善提案	国がやるべきことだが、手帳の等級や色で区別せず、障がい者であることを示せる物になれば良い。細かく区別しすぎ。		
属性	精神、発達障がい／39 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１５

事例	ひきこもりの人は、マンガ・アニメ・小説では「ヒキ」と言うらしい。こういうセリフや表現をみると悲しくなる。作家は皆、障がい者＝ひきこもり＝クズ人間と見ているのか。		
改善提案	表現の自由は大切だが、差別につながる言動や行動をなくす、啓発運動をやるべき。国がやるべきことだが。		
属性	精神、発達障がい／39 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１６

事例	じろじろ見られる。		
改善提案	―		
属性	知的／39 歳／女性／北区	事例応募者	障がい者の家族

事例１７

事例	障がい者の友人は多くいますが、喫茶店だけでなく旅行等の話をしても、多くの人が一緒に出掛けてくれます。また健常者の友人も一緒に出掛けてくれます。		
改善提案	障がい者は、バスの運賃が半額ですので、平均割にしています。今のところ支障はありません。		
属性	肢体不自由／83 歳／男性／江南区	事例応募者	本人

事例１８

事例	視覚障がい者として感じていること ①視覚に障がいとは、外部から見ても日常の不自由さが分からない ②夫婦間の認識が足りない ③世間の人達から白い目で見られる（人種差別） ④何を言っても気付かない（社会差別） ⑤健常者同士で噂話にされる		
改善提案	このような仕打ちの際には、強い罰則があれば良いと考えています。私としては、早急に差別に対する法案を定めていただきたいと思います。		
属性	視覚	事例応募者	―

事例１９

事例	他人や仲間の来客の際には、追い出され会話に入れない。仲間外れにされる。		
改善提案	このような仕打ちの際には、強い罰則があれば良いと考えています。私としては、早急に差別に対する法案を定めていただきたいと思います。		
属性	視覚	事例応募者	―

事例２０

事例	うつ病が治り、働いている息子から、普通の人と同じ扱いをしてほしいとよく言われた。（病気だからと言って、行動を制限される。可能性を潰される）		
改善提案	病気が落ち着いて社会に出ると、疲れたり、傷ついたりで一時具合が悪くなります。その時、病気だからと行動を制限するのではなく、休んだり、話を聞いてあげることで、本人が気付き、コントロールを覚え、少しずつ強くなっていきます。 当事者の話をたくさん聞いてくれる公的な場所が必要だと思います。カウンセリングや精神保健福祉士の方を活用して欲しい。		
属性	精神／37 歳／男性／西区	事例応募者	障がい者の家族

事例２１

事例	自宅の車庫のシャッターに英語で suicide（自殺）と落書きされた。誰が書いたかは、わからない。		
改善提案	当事者が不安定な時に、近隣とトラブルになって後々しこりが残る場合が多いのではないでしょうか？急性期を過ぎれば落ち着いて生活できることを広めていただきたい。		
属性	精神／48 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例２２

事例	テーブルの席を変えてほしい時、担当者から「あなたは目が悪いからダメ」と言われる。		
改善提案	相手の気持ちになり、テーブルの席を変えるにはどうしたら良いか考えてもらいたい。		
属性	視覚／65 歳／男性／中央区	事例応募者	障がい者の支援者

事例２３

事例	からかわれる。例えば、笑いながら誘う。そういうことは、止めてほしい。		
改善提案	やって良い事、悪い事を判断し、教育して欲しい。		
属性	視覚／65 歳／男性／中央区	事例応募者	障がい者の支援者

事例２４

事例	町内を徘徊中、警察に通報されパトカーに乗せられる。		
改善提案	挙動不審に見えるらしく、その人を良く知らない人が通報するのでしょうか。地域に知ってもらうのには、限界があると思うと改善提案と言われても、とても難しい。		
属性	知的／40 歳／男性／中央区	事例応募者	その他

事例２５

事例	障がい者関係の施設を設置しようとしたところ、その地域住民から反対の声が上がり、断念せざるを得なかった。		
改善提案	市民への一層の啓発と行政などによる調整。		
属性	―	事例応募者	―

事例２６

事例	障がい者に関わる差別や偏見の問題が取り上げられる時、とかく障がいのある人とない人との間の関係性が問題となるが、はたして障がい者同士は、それぞれの違う障がいを深い理解を持って受け止めているのか、障がい者の間で他の障がいに対する差別や偏見はないのか、その点についても謙虚に向き合って行かなければならないと思う。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	―

事例２７

事例	ダウン症等染色体異常の胎児をターゲットとした新しい出生前診断が新潟大学でも始まりました。 何年も前ですが、今回より精度も低く、また今回同様関係学会も「広く妊婦に薦める検査ではない」としていたトリプルマーカー検査が話題になった頃、他の障がいのある子供の家族から「あなた達の子供の障がいは、生む前に分かるのだから、福祉支援は私の子供のように分からない子供に使うべき」と言われたケースがあり、該当障がいの母たちの間で話題になりました。		
改善提案	新しい検査が、現に生きているダウン症のある人の差別につながることを危惧しています。 また差別とは、健常者対障がい者の構図に限ったものではなく、家族も含め障がい者同士の場合、狭く濃い人間関係の中、より深刻なこともありえます。 このような技術の進展は、いずれはダウン症だけの問題ではなくなることでしょう 生きるに値する命とは？との重い問いを全員が突きつけられていると考えます どうか新潟市におきましては、「自己責任」の名のもとに、該当障がいに対する医療、教育、福祉の切り捨てにつながることの無いよう要望いたします。		
属性	知的	事例応募者	障がい者の家族

事例２８

事例	親が死んだ時も、葬式に参加させてもらえなかった。親戚・地域の結婚式にも出してもらえなかった。		
改善提案	心のバリアフリーを作り上げて欲しい。		
属性	視覚／60 歳／女性／東区	事例応募者	障がい者の支援者

事例２９

事例	市役所の人が、「記録させてください。写真を撮ります」と言って、写真を撮ったが、視覚の人は、全部後ろ姿だった。平等にして欲しい。		
改善提案	市役所の方ぐらいは、バリアフリーの見本となって欲しい。障がい福祉課の人もピーアールして欲しい。		
属性	視覚／70 歳／北区	事例応募者	障がい者の支援者

事例３０

事例	区役所では、障がい者の友人が引越した際、区職員の住所入力ミスで保険証の受取が遅れたにも関わらず、謝罪は直接されることなく、新しい保険証に付箋にて謝罪文を書いたものでした。		
改善提案	市職員の誠実な、誠意のある対応が急務で早急な意識改革が図られるような取組み、研修等が必要です。		
属性	―	事例応募者	障がい者の友人

事例３１

事例	区役所では、障がい者の友人が書類を取りに行った際、担当者不在とのことで、書類を渡してもらえなかった。病院のケースワーカーに話したところ、誰が渡してもいいようで、職員同士の連絡不徹底が原因と思われます。		
改善提案	市職員の誠実な、誠意のある対応が急務で早急な意識改革が図られるような取組み、研修等が必要です。		
属性	―	事例応募者	障がい者の友人

事例３２

事例	障がいを持つ親として、一緒に暮らして疲れ果て、地域の人に相談に行き、助けを求めました。でも、相談した人が、近所に口コミで、町内全般に広がり、とても苦しい思いをしました。		
改善提案	障がい者は沢山います。でも、差別と言う事が、その家族にとって、どれだけ苦しみになるか理解して欲しい。		
属性	知的、精神、発達障がい／46 歳／男性／東区	事例応募者	障がい者の家族

事例３３

事例	利用者の中でも知的レベルの高い利用者が「こんな施設にいるとバカがうつる」等という見下した発言をしたり、特別支援学校に通っている事が恥ずかしいと思っていたりする。利用者自身が障がいを持っていることにコンプレックスを持ち、葛藤を抱えている。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	障がい者の支援者

事例３４

事例	発達障がいによって自分の都合しか考えられなかったり、人の物を盗ってしまったりして、周囲への迷惑行為や犯罪行為が繰り返されることによって信頼を失ってしまうし、周囲と良好な関係が築けなくなってしまう。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	障がい者の支援者

事例３５

事例	学生時代に身体障がいの方の介助ボランティアをしたことがある。相手の方が「自分は障がい者なのだから（介助を）やってもらって当然。」と主張していて、やや威張った態度を取られたので、「でも互いの信頼関係も大切では？」と答えて口論になったことがあった。相手の方は介助なしでは生活が難しいので間違ったことを言っているわけではなく、自分も好きでボランティアを申し出たにも関わらず、互いに歩み寄れなかった事があった。学生時の自分が理解不足というのもあったが、人によっては生きるために介助を受ける場面で、このような生きづらさを感じる場面が何度もあるのではないかと思う。		
改善提案	―		
属性	―	事例応募者	障がい者の支援者

事例３６

事例	子どもの頃から現在まで、家から出してもらえない人がまだまだいる。私たちの年齢（70 歳前後）に近い人達です。		
改善提案	―		
属性	知的／女性	事例応募者	その他

事例３７

事例	私が子どもの頃、屋根のある金網小屋に、犬用の首輪で繋がれていた知的障がい者がいた。満足に食事ももらえず、逃げて近所の家でご飯を食べては、親に連れ戻され小屋に入れられていた。今はもう生きていない。		
改善提案	―		
属性	知的／男性	事例応募者	その他

事例３８

事例	ほとんど視力のない妻を自宅に残して、若い女性と生活をしていた夫。まだ、視力がある時は、仕事がしたいと私のところにきたので、作業所の洗い物等をしていた。少しずつ視力が無くなり、食事もヘルパーに作ってもらうようになったが、夫は全く面倒を見なかった。今は 2 人とも生きていない。		
改善提案	―		
属性	視覚／女性	事例応募者	その他

事例３９

事例	食事の時、家族は茶の間で、彼（ろう者）は台所の板場で、一人で食べていると言って泣いていた。年金は、兄嫁が管理し、タバコを買うお金も持っていない日が多い。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能	事例応募者	その他

事例４０

事例	Ａさんは、友人に「精神科退院後、夫と長男に部屋に鍵を掛けられて監禁されていた」と話していた。		
改善提案	―		
属性	視覚、精神／女性	事例応募者	その他

事例４１

事例	公園清掃をしていた際、中学生がわざとゴミを置いて行ったことがあった。		
改善提案	―		
属性	知的	事例応募者	障がい者の支援者

事例４２

事例	店等でみんなのやり方と同じでないと変な目で見る。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／39 歳／女性／西区	事例応募者	―

事例４３

事例	仕事を辞めざるを得なくなり、社会との関わりが無くなった。 身体的な障がいで、行動範囲は限られること自体、本人も家族も、とても大変で嫌な思いをしている。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／54 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例４４

事例	変な目で見られる。 駅で友人を待っていたら、中学生ぐらいの人が瓶か缶をなげてきた。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／22 歳／男性／西蒲区	事例応募者	本人

事例４５

事例	幼少時に真似をされたことが嫌だった。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／54 歳／女性／西区	事例応募者	―

事例４６

事例	近所の方が他の子供たちと遊ぶのが「いやらしい」子供達帰ってきても家にこもりがちです。		
改善提案	―		
属性	知的／62 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例４７

事例	歩いていると必ず振り向かれる。		
改善提案	―		
属性	知的／30 歳／女性／江南区	事例応募者	―

事例４８

事例	嫌なことをされたり、嫌みを言われたりする。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／65 歳／女性／東区	事例応募者	―

事例４９

事例	かたわ（片方の手しかきかないなど）と言われ、頭にきた。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく／55 歳／男性／江南区	事例応募者	―

事例５０

事例	地域（町内）の役員からセクハラ、年金の事で嫌な言葉を浴びせられた。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／32 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例５１

事例	近所の人とあまり馴染めない。		
改善提案	―		
属性	知的／60 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例５２

事例	散歩や買い物時に、奇妙な目で見られる事が多い。		
改善提案	―		
属性	知的／43 歳／女性／中央区	事例応募者	―

事例５３

事例	買い物等に一緒にスーパー等へ行くと、廻りのお客さんが「ジロジロ」と見ている。店員さんは別に気にしないで対応してくれていますが、障がい者が珍しいのか、同じお客様の目が気になります。		
改善提案	―		
属性	66 歳／女性／秋葉区	事例応募者	―

事例５４

事例	障がいがあれば嫌な思いをしたことなど当たり前。聞くこと自体おかしい。		
改善提案	―		
属性	内部機能、知的／71 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例５５

事例	障がい者ということで、本人（家族も含めて）においては、あらゆる面で差別対応がある。 一口で言い表すことのできるものではない。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能、知的／54 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例５６

事例	知らない人に「この子、おかしい」と指差しされた。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／26 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例５７

事例	親戚から、嫌われている、帰れるところがない。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能、知的／66 歳／女性／西蒲区	事例応募者	―

事例５８

事例	スーパーに入るとジロジロと振り返って見られる。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由、知的／47 歳／女性／西区	事例応募者	―

事例５９

事例	地域により、知的障がいがあると、偏見の目で見る場所がある。		
改善提案	―		
属性	視覚、知的／53 歳／女性／江南区	事例応募者	―

事例６０

事例	小さい頃、電車の中、バスの中で、大声を出した時。 大きくなっても、一人言を言う時。 何でもないのに、にこにこと言うか、にやにやした時。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／42 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例６１

事例	電話で話していると、「何を言っているか分からない」と嫌な言い方をされることがよくある。 （通販の電話や、医療機関の窓口、初めての相談等。）		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／49 歳／女性	事例応募者	―

事例６２

事例	時々　バスの中等、人の多い所で大きな声を出したりして振り向かれる。 こだわりが強いので（反社会的なことも）補導されたりで、家族はいつも「すみません」と平謝りしている。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／42 歳／男性／北区	事例応募者	―

事例６３

事例	特別な目を向けられる。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく、肢体不自由、知的／74 歳／男性／秋葉区	事例応募者	―

事例６４

事例	バカだと言われた。		
改善提案	―		
属性	知的／55 歳／女性	事例応募者	―

事例６５

事例	バカにされること。 何もできないと決めつけられてしまうこと。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／66 歳／女性	事例応募者	本人

事例６６

事例	バスに乗った時、学生が座席にカバンを置いて座わらせなかった。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／66 歳／女性	事例応募者	本人

事例６７

事例	パニックになり、大きな声を出した時に、睨まれたり、文句を言われた。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／21 歳／男性／西蒲区	事例応募者	―

事例６８

事例	人から嫌な目で見られたり、バカにされるのが嫌だ。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／62 歳／女性／北区	事例応募者	本人

事例６９

事例	歩道を電動車イスで移動している時に、若い学生さんに「この人あぶないな」と言われた。 畑にいる年配の人は「大丈夫ですか」とか「気を付けてね」と直接声をかけてくれて、心配したり、気を遣ってくれているのがわかってありがたいと思うが、若い人に小声で直接でなく、悪口のようにこっそり言われるのは、おもしろくないと感じる。（心配しているのかもしれないが）		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／52 歳／女性／西区	事例応募者	―

事例７０

事例	本人は、差別や偏見が理解できないが、兄の障がいを理由に、弟がいじめや偏見、差別を受けて、とてもつらい思いをしていた小学時代があった。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／23 歳／女性／秋葉区	事例応募者	―

事例７１

事例	町に散歩にいった時、買物に行った時とかは、町の人が私を目で見ているようです。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／44 歳／男性／東区	事例応募者	本人

事例７２

事例	世の中つめたさを感じる。 無視されても平気で通る車が多い。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／55 歳／男性／北区	事例応募者	―

事例７３

事例	いじめ、偏見。		
改善提案	―		
属性	知的／女性／37 歳／西区	事例応募者	―

事例７４

事例	公共の施設に行った際、困ったことがあり、質問したところ、ボケ老人扱いをされ、後日付き添いで家族が行った際も迷惑がられ、その後、その場へは用事があっても行きづらくなったこと。 コミュニケーションがうまく取れないことに、本人も大変不安とやり切れなさを感じているのに、障がいで片付けられるのはどうか。		
改善提案	―		
属性	精神／男性／69 歳／東区	事例応募者	―

事例７５

事例	妹に「身体障がい」と言われて、馬鹿にされた。薬について馬鹿にされた。		
改善提案	―		
属性	精神／女性／32 歳／東区	事例応募者	本人

事例７６

事例	あの子はしゃべれない、あの子は大馬鹿だ、あの子の母親だ。		
改善提案	―		
属性	知的／女性／28 歳／江南区	事例応募者	―

事例７７

事例	小学生のころ、親や先生や友達に色々注意を受けたこと。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／男性／20 歳／西区	事例応募者	本人

事例７８

事例	世間に知られないように本人を隠す、隠される。		
改善提案	―		
属性	知的／男性／43 歳／中央区	事例応募者	―

事例７９

事例	最初のころは周りの人たちが挨拶のマナーがものすごく悪かったです。		
改善提案	―		
属性	知的／男性／47 歳／東区	事例応募者	本人

事例８０

事例	毎日のようにあり記述できません。障がいも「個性」という社会通念国家にむけ、政治の体制（小学生からの道徳教育の必要性）が早急に必要と考えます。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能／女性／64 歳／東区	事例応募者	本人

事例８１

事例	特にないですが、「ありがとう」「お願いします」と伝える声が、小さくしか出ないために、相手から不審に思われることがある。		
改善提案	―		
属性	男性／68 歳／北区	事例応募者	本人

事例８２

事例	知人より「頭がおかしいんじゃないのか。」と言われた。		
改善提案	―		
属性	精神／男性／60 歳／西区	事例応募者	本人

事例８３

事例	行事参加の案内、招待が少ない。 中傷等もやや有る。		
改善提案	―		
属性	知的／男性／28 歳／西蒲区	事例応募者	―

事例８４

事例	外見は健常者と変わりないように見えますが、動作で痛みがあり、肘が伸びないので人を気にする。 自分に対する陰口を多く耳にするため、色々な精神的な負担を我慢している。 福祉の方も理解が少ないと思った。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／男性／70 歳／北区	事例応募者	―

事例８５

事例	特にないが、実兄より時々、お金をせびられる事があります。応じないと暴力を受けることがあります。		
改善提案	―		
属性	知的／男性／57 歳／秋葉区	事例応募者	本人

事例８６

事例	その人によって、何をしても出来ないと決め付ける人もいた。何事も健康な人より、時間がかかるので見守って欲しい。		
改善提案	―		
属性	知的／女性／26 歳／中央区	事例応募者	―

事例８７

事例	妹が私を「気ちがい」と、言ってたこと。		
改善提案	―		
属性	精神／女性／42 歳／東区	事例応募者	―

事例８８

事例	水を飲んでいると馬鹿にされる。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能／女性／36 歳／中央区	事例応募者	本人

事例８９

事例	子供の頃から馬鹿にされた、今も。		
改善提案	―		
属性	知的／男性／57 歳／江南区	事例応募者	本人

事例９０

事例	理解のない人達からの偏見。		
改善提案	―		
属性	精神／男性／24 歳／中央区	事例応募者	―

事例９１

事例	嫌な思いをした事はあるが、良い思いをさせてもらえたこともある。理解されるまではそれなりの自身の努力もかなり必要だった。（理解して頂ける様に）自然体で向き合うこと。		
改善提案	―		
属性	64 歳	事例応募者	―

事例９２

事例	悪い時、公民館で習い事をしていた時、差別された。（顔が病気の顔をしていたと思う）		
改善提案	―		
属性	精神／44 歳／女性／北区	事例応募者	本人

事例９３

事例	普通免許を取得するために病名を告げた時は、いつも不審気な顔をされる事が、ほとんどであり、警察や自動車学校などでも同じであり、道路交通法に携わるプロの人達が法律を熟知していない事に、障がい者の人々は難儀を強いられ、目的を達成しても、これまでの長い年月は、取り戻せない。		
改善提案	―		
属性	精神／50 歳／男性／西蒲区	事例応募者	本人

事例９４

事例	以前働いていた同僚から、先輩の失敗を自分のせいにされた。（ぬぎれぬ）免許（自動車）取得にチャレンジしたが、漢字が読めなくてダメだった。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／25 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例９５

事例	アメリカに１年間ベビーシッターをしながら、住みこみで働くプログラムに応募したところ、「精神障がい者だからあなたに合う家庭はありません」と言われて断られたこと。		
改善提案	―		
属性	精神／29 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例９６

事例	地域に何か不具合な事が起ると、まず一番に疑われる事。		
改善提案	―		
属性	知的／27 歳／男性／秋葉区	事例応募者	―

事例９７

事例	1 上履きに画鋲を入れられた。 2 弁当を隠された。 3 自転車を壊された。 4 自転車の前かごにお菓子を入れられた。		
改善提案	―		
属性	知的／45 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例９８

事例	新潟市も大きくなり本当に仕事が忙しいのか、ダラダラと話をしたり、急ぐ時は大変気分が悪い。「早くしてくれ」と言うと、順番ですので誰もいないのに、私が行くのはたいてい市役所・他の課も似たようなもの。足が悪く杖をつき、手を見れば、曲がっているし思うように字もかけず。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／75 歳／女性／江南区	事例応募者	本人

事例９９

事例	私本人に話を聞いてくれない。私がバカだと決めつけている。主人が私の事を悪く伝えている。ウソをついて困る。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／77 歳／女性／中央区	事例応募者	本人

事例１００

事例	①　車椅子マラソン等に出ても、テレビ中継をしてもらえない事。健常者は、解説者付きでテレビ中継するのに、車椅子は、全々しない。応援してくれる家族等、テレビを見ていたが、全々出てこなかったと、がっかりされたりする事が何十年前からも言われてきたし、報道関係者の人達にも話したが、改善されない。これは、差別と感じる事。 ②　オリンピック等のユニホームも、健常者と障がい者、同じ物になぜしないのか。これも差別と感じた		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／59 歳／男性／秋葉区	事例応募者	―

事例１０１

事例	免許を取得したかったが、断られた。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／67 歳／男性／南区	事例応募者	本人

事例１０２

事例	人が話しかけてくれない。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく、精神、発達障がい／64 歳／女性／江南区	事例応募者	―

事例１０３

事例	近所の人に「車に乗れていいね。」と言われた。（たぶんその人は、精神障がい者は車に乗れないと思っている）		
改善提案	―		
属性	精神／53 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１０４

事例	親類関係にある兄弟から差別を受けている（夫側）（福祉の子は家を継ぐことができないので、差別を毎日のように受けています） 悪い言葉を浴びせられた。知恵おくれに対して「きちがい」「くるくるぱー」「外に出るな」「恥をかかすな」「親類関係にそんな子どもは生まれない」「見舞いに来るな」「葬儀に出るな」（みばが悪いことで言われる、日常茶飯事）　その言葉を言ってる人が介護員になっていることが不思議に思う。なぜそういう人がケアマネージャーになっているのかも不思議に思う。その人に許可した県の人は、そういう人を介護員に選ばないでほしい。福祉を理解するような人ではないから		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく、知的、発達障がい／33 歳／男性／江南区	事例応募者	―

事例１０５

事例	外出時の不自由なことに対して、言葉で謝ったり、礼をしなければならず、面倒になって外出が億劫です。周囲の人に遠慮しなければならない。		
改善提案	―		
属性	視覚、発達障がい／57 歳／女性／東区	事例応募者	―

事例１０６

事例	馬鹿にされる。		
改善提案	―		
属性	知的／51 歳／男性／秋葉区	事例応募者	本人

事例１０７

事例	障がい者の集まり、全国集会のようなものに参加しようと思っても、東京や大阪、他の遠い所では交通と宿泊費が掛るので、滅多に行けない。 他人の秘密を知る必要のある職についている人への差別や障がい者への理解が新潟ではなっていないと思う。官民ともに。 窓口にこうしてほしいと要望を出しても、「手紙書いて上（施設の２階の事務室）へ出せ」とか、「意見を上に伝えてみます」とか言うけど、そこでは派遣社員らしく、障がい者を人ではなく猿とでも思ってるんだろう。 まとめると、身分証として手帳が使いにくい、見せることで態度が変わる人が多い。彼らは障がい者を人と思ってない。		
改善提案	―		
属性	精神、発達障がい／37 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１０８

事例	外出しているとじろじろ見られる。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／25 歳／女性／東区	事例応募者	―

事例１０９

事例	近所の人の目が気になる。 嫌な目で見られる。		
改善提案	―		
属性	知的／27 歳／女性／北区	事例応募者	―

事例１１０

事例	身体的な差別用語を使っている健常者の認識のなさに無知を感じる！！		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／50 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例１１１

事例	旅行などに誘ってもらえない。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／74 歳／女性／江南区	事例応募者	本人

事例１１２

事例	嫌な目で見られる。		
改善提案	―		
属性	知的／21 歳／女性／秋葉区	事例応募者	本人

事例１１３

事例	病院にいると窮屈だから外出したい。		
改善提案	―		
属性	精神／53 歳／女性／中央区	事例応募者	―

事例１１４

事例	婚姻関係解消を申し立てられた。		
改善提案	―		
属性	発達障がい／36 歳／男性／東区	事例応募者	本人

事例１１５

事例	「死ね。殺す。きちがい。生活保護。怠け者。」等言われた。「ニート。」と言われることが多い。図書館に行くが、薬の副作用で長時間、眠ることが多い。職員に白い目で見られる。		
改善提案	―		
属性	精神／35 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１１６

事例	「そんなことできないのか。」とか 色々。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／63 歳／男性／江南区	事例応募者	本人

事例１１７

事例	精神障がい者手帳を持っているだけで、頭が変だと思われたり、見られたりします。精神障がいに対してもっと理解があってほしい。		
改善提案	―		
属性	精神／48 歳／女性／江南区	事例応募者	本人

事例１１８

事例	バスの中で、女子高生に「おはよう」と声を掛けて、隣の席に座られたと、警察に苦情を言われたが、本人はバスを見ていただけ、その席が好きで場所に拘っていただけで、誤解だったので解ってもらえましたが、お互いに嫌な思いをしました。でもこういう子だと、どんどん出して隠さないでいく方がいいと思いました。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／34 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例１１９

事例	退職前の職場で、外見だけで人を見て、「どこにも障がいが無い」などと、皆で噂しあう。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／61 歳／男性／秋葉区	事例応募者	本人

事例１２０

事例	一人で歩いている途中で、中学生などに「あいつは変な奴」と言われたりする。		
改善提案	―		
属性	知的／18 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例１２１

事例	日常的に自分が家に住んでいるために、家族の人が世間から中傷されている事。特別な目で見られている事。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく、知的／43 歳／女性／東区	事例応募者	―

事例１２２

事例	障がいのある子を持って、日常茶飯事感じていますが、本人が弱者にならなければ自分の事として考えられない社会になっていることに残念に思います。特に、国・地方自治体がもっと現場の情報を習得して、支援の参考にしてほしいと思います。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／26 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例１２３

事例	無言電話・手紙などによる嫌がらせなど。		
改善提案	―		
属性	知的／87 歳／女性／中央区	事例応募者	―

事例１２４

事例	体調の良い日は外に出れるが、その時に近所の目が気になり、聞こえる声で「どこが悪いんだろう」と言われた。（うつなので、見た目的には普通の人と同じ）		
改善提案	―		
属性	精神／39 歳／女性／中央区	事例応募者	本人

事例１２５

事例	転びやすいのでしっかり付き添っているのですが、それでも転んだ時、親切な方も多い中で、「親が悪い」とわざわざ言って通り過ぎられた時等。		
改善提案	―		
属性	知的／36 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例１２６

事例	外出先でストーマ用のトイレ設備がない。		
改善提案	―		
属性	内部機能／79 歳／女性／中央区	事例応募者	―

事例１２７

事例	病気に対して偏見がある。		
改善提案	―		
属性	精神／53 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１２８

事例	アパートなどで近所の人から白い目で見られました。		
改善提案	―		
属性	精神／61 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例１２９

事例	健康教室のとき、親子で参加していたのですが、娘は手をつないで踊る場面で手を繋いでもらえませんでした。相手の方は、中年以降の女性の方ばかりでした。その後退会致しました。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／33 歳／女性／西蒲区	事例応募者	―

事例１３０

事例	意地悪をされた。または、試されたのかもしれない。		
改善提案	―		
属性	精神／46 歳／男性／秋葉区	事例応募者	本人

事例１３１

事例	人間の軽口、陰口、噂話等。バカにされる等。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能、精神／59 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１３２

事例	「障がい年金を貰っている。」と隣の家に言われ、「働いていないで金をもらうために、病院に何もないくせに通っている。」と言われたり、家にいても子供に「働かない。」と責められてばかりいて、お金の不自由を言われている。		
改善提案	―		
属性	精神／56 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例１３３

事例	嫌な顔をされた。		
改善提案	―		
属性	精神、発達障がい／41 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１３４

事例	高速道路の利用期間等について、お知らせがあれば忘れずに更新出来るかと思います。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／75 歳／男性／江南区	事例応募者	本人

事例１３５

事例	いじめ。		
改善提案	―		
属性	知的／54 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１３６

事例	２０年前、初めて精神病院に入院した時は、とてもショックを受けた。他者にではなく、自分自身で精神病者なんだと認めなくてはならなかった事。		
改善提案	―		
属性	精神／42 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１３７

事例	地域社会が見る目が厳しいと感じている。		
改善提案	―		
属性	精神／61 歳／男性／江南区	事例応募者	本人

事例１３８

事例	自立をするために必要な事柄。		
改善提案	―		
属性	精神／35 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例１３９

事例	身内からの言葉の差別、暴力。１．おまえは、一族のはじだ。２．きちがいは、さっさと人間をやめろ。		
改善提案	―		
属性	精神／40 歳／男性／東区	事例応募者	本人

事例１４０

事例	両親が亡くなり、兄も亡くなり、妹の家にいるが、相談する人もなく不安（金銭的にも）。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／74 歳／女性／南区	事例応募者	―

事例１４１

事例	精神病なので偏見の目で見られ、精神的苦痛を与えられる。		
改善提案	―		
属性	内部機能、精神／52 歳／女性／中央区	事例応募者	―

事例１４２

事例	家族…大事な行事には参加できない。		
改善提案	―		
属性	精神／62 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例１４３

事例	①人からの、陰険ないじめ（追い出そうとしいる） ②病気のことがよくわからないくせに、仕事をしろと追い込む。病気が悪化して、東京に逃げて、ホームレスになって新潟に戻ってきて、やけになって、破産、保護観察、身内に破門。		
改善提案	―		
属性	精神／37 歳／男性／東区	事例応募者	本人

事例１４４

事例	外見で判断され、攻撃される事。買物（24 時間営業では）必ず、「来るな。」と言われる。警察に連絡される。不良青年によく、からまれる。金も取られた事も 2、3 回あった。		
改善提案	―		
属性	精神、発達障がい／42 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例１４５

事例	買物に行った時、人にじっと見られる。		
改善提案	―		
属性	精神／29 歳／女性／江南区	事例応募者	―

事例１４６

事例	障がいだと解ると、診断されると（私の場合、自閉症、アスペルガー症候群）急に相手の人の態度が変わって嫌になりました。診断される前や、アスペルガー障がいがあると解る前にはひどい態度を取られていたのに、解ると急に態度を変えてやさしくなるなんて、最高にひどいと思いました。優しくすれば自閉症が治るとでも思っているんでしょうか。これも差別です。		
改善提案	―		
属性	精神、発達障がい／47 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例１４７

事例	近所の人が、冷たくなった気がする。切ないです。		
改善提案	―		
属性	精神／41 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例１４８

事例	バカと言われた。		
改善提案	―		
属性	知的／38 歳／女性／北区	事例応募者	―

事例１４９

事例	小学生の子供に散歩中に、指をさされ「変な顔。」と言われた。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由、知的／25 歳／男性／東区	事例応募者	―

事例１５０

事例	体の状態を見て、ひそひそ言われること。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく、肢体不自由／30 歳／女性／秋葉区	事例応募者	―

事例１５１

事例	近所の人に「この子と遊ぶな」と言われた。		
改善提案	―		
属性	知的／16 歳／男／東区	事例応募者	―

事例１５２

事例	指を差されたり、変な目で見られること。 「大変ね」とよく言われるが、簡単に言ってほしくない。なぜなら、一般の方々が思っている以上に大変だから。（身内に居て、体験しないと分からないと思います）		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／16 歳／女性／東区	事例応募者	―

事例１５３

事例	バギーに子供を乗せていたら「あっ！障がい児だ！」と 20 才くらいの女性に言われた。 地元の祭で知らない子ども（5 才くらいの女児）に「何でベビーカーにまだ乗ってんだよ！」と言われた。近くにいた若い親は知らんぷりだった。 東京のいろいろな駅や電車の中でいやな事は数知れず。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／13 歳／男性／江南区	事例応募者	―

事例１５４

事例	障がいを理由として差別は受けませんが、障がいがあるということを祖父母にさえ理解してもらえません。		
改善提案	―		
属性	発達障がい／14 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例１５５

事例	子供同士遊んでいた、知らない子供に「手がない。気持ち悪い、怖い、やだ。」などと言われた。親は見ないふりで、子供には何も伝わらない。「生まれた時からなんだよ、変じゃないんだよ」とこちらが言い聞かせたが、「気持ち悪いね。」と。社会の理解度を思い知り、今後の復学への不安を感じた。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／3 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例１５６

事例	人と違うことで、仲間外れやいじめを受けた。		
改善提案	―		
属性	発達障がい／15 歳／男／江南区	事例応募者	―

事例１５７

事例	ジロジロ見られる。		
改善提案	―		
属性	知的、音声・言語・そしゃく、発達障がい／4 歳／女性／東区	事例応募者	―

事例１５８

事例	障がいの軽い重いは関係なく、ダウン症→知的障がい→出来ないを前提に評価される事が多々ある様に思います。 一様に試す機会は、健常の方と同等にあって良いと思う。試す経験があった上で補助すべき点や、方法を考えるべきだと思う。 障がい＝ダメや無視とせず、プラス足し算で行なってほしいです。		
改善提案	―		
属性	知的／5 歳／女／中央区	事例応募者	―

事例１５９

事例	ジロジロ見られる。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能／12 歳／女／中央区	事例応募者	―

事例１６０

事例	あらゆる場所での周囲の目。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由／17 歳／女／中央区	事例応募者	―

事例１６１

事例	白い目で見られる。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由、発達障がい／6 歳／女性／江南区	事例応募者	―

事例１６２

事例	鼻チューブ入れてて一言、言われた。ジロジロ見られる。「かわいそうに。」と言われる。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由／12 歳／男／北区	事例応募者	―

事例１６３

事例	呼吸器をしている子供について理解が得られない。		
改善提案	―		
属性	知的、視覚、肢体不自由／10 歳／女／江南区	事例応募者	―

事例１６４

事例	障がい者という言葉に差別を感じる。（知的障がいの為）バカと呼ばれる。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／14 歳／男／東区	事例応募者	―

事例１６５

事例	障がい者を差別的に見る方ほど、駐車スペースやエレベーターの使用の方法などのマナーが悪いように思います。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由／17 歳／男／西区	事例応募者	―

事例１６６

事例	外出先での周囲の目。（パニック発生時の行動に対して）		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／14 歳／男／中央区	事例応募者	―

事例１６７

事例	感じたのは本人ではない（わからないので）が、保護者が職場などで障がいのことを報告すると、バカにしたような言葉をかけられた。 ・本人がまだ子供なので、差別と感じるのは親・主に精神的なもの。屈辱的なことが多い。 ・障がいに対する無理解によるところが多い。		
改善提案	―		
属性	知的、発達障がい／11 歳／男／東区	事例応募者	―

事例１６８

事例	「変な子」「変な顔」等、子供は思った事を言います それはしょうがないと思うのですが、そばにいる親が、その子に、注意してくれないのが悲しいです。 親の私も酸素を引く障がい者になってからは言葉より、視線が痛いときもあります。		
改善提案	―		
属性	知的、聴覚・平衡機能／10 歳／男／東区	事例応募者	―

事例１６９

事例	・知的障がい者＝ばか（頭が悪い）と思っている。 ・きっと短命だろうと思っている。 以上のことから、その人間の障がいに対する認知の低さ。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由、発達障がい／12 歳／男／東区	事例応募者	―

事例１７０

事例	近くの公園に遊びに行くと、「障がい者」とバカにされ遊びに行けない。		
改善提案	―		
属性	知的、聴覚・平衡機能／14 歳／男／東区	事例応募者	―

事例１７１

事例	学校で僕のまねをされて、からかわれた。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく、肢体不自由／11 歳／男／中央区	事例応募者	―

事例１７２

事例	「障がい」と人に言われたことがある。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由／12 歳／男／南区	事例応募者	―

事例１７３

事例	じろじろ見られる。 「何言っているか。わからない」と言われる。 車イスの場所がとても目立つ場所にあり、注目され、一般用のイスに移ろうと思っても、階段があり、とても不便なことがありました。		
改善提案	―		
属性	知的、肢体不自由／15 歳／男／江南区	事例応募者	―

事例１７４

事例	看護師資格があるにもかかわらず、見た目だけで「そんなわけない」と初対面の人などに言われることがある。初対面の人に見た目だけで「あららかわいそう」言われ、あれこれ世話をやきたがれる。余計なお世話というか逆に失礼だと思う。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく／34 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例１７５

事例	他人に「クルクルパー」といわれた		
改善提案	―		
属性	精神／53 歳／男性／江南区	事例応募者	本人

事例１７６

事例	発声が出来ないので相手にされず、馬鹿にされているように感じる。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく／69 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例１７７

事例	大人の理解のない人の多い事。体が思うように動かないのに、意地悪をする人。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく／43 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１７８

事例	耳が遠いから相談されない（区の集まりで）。		
改善提案	―		
属性	聴覚・平衡機能／82 歳／男性／南区	事例応募者	―

事例１７９

事例	廻りから特別な目で見られる。		
改善提案	―		
属性	知的／24 歳／男性／南区	事例応募者	―

事例１８０

事例	自分の障がいを言ったら、「病気だから気持ち悪い。」と言われた事。		
改善提案	―		
属性	精神／26 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例１８１

事例	言ってない事を誤解されて、「〇〇さんはおかしいよ」と怒って言われた事。		
改善提案	―		
属性	精神／26 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例１８２

事例	暗い所が見えないという事を理解してもらえず、人とぶつかったりすると嫌な顔をされる。		
改善提案	―		
属性	視覚／44 歳／女性／東区	事例応募者	本人

事例１８３

事例	公共施設に行ったら〇〇病院だと言われた		
改善提案	―		
属性	精神／58 歳／男性／秋葉区	事例応募者	本人

事例１８４

事例	バスの中で声を出すので、嫌な目でみられる。		
改善提案	―		
属性	知的／47 歳／男性／西区	事例応募者	―

事例１８５

事例	私は障がい者になって20年近くになりますが、私の障がいそのものを理解してもらえなかったです。理解してもらえないという事で、私自身が差別されていると感じるのは当然です。自分自身でも障がいについて差別しているくらいですので。		
改善提案	―		
属性	精神／46 歳／男性／西区	事例応募者	本人

事例１８６

事例	精神的なことで「理解不足気味」と言われて落ち込みました。		
改善提案	―		
属性	精神／42 歳／女性／西区	事例応募者	本人

事例１８７

事例	「あの人は話すことができない」と、伝えなくていい人にまで言われることがある。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく／48 歳／男性／江南区	事例応募者	本人

事例１８８

事例	耳に補聴器を付けていても良く聞こえない為、医者へ行ったり、人前に出ても相手の言っている事が良く理解できず、誤解を招くことがたびたびある。ひそひそ話をして、苦笑いをされる事が、あまり気分の良いものではない。		
改善提案	―		
属性	86 歳／女性／北区	事例応募者	―

事例１８９

事例	会話する人がいない。そして理解を新しい在り方で其の話し合ってみてどう理解を出来ずに、どうすれば良いか答えてくれない人がいた時。		
改善提案	―		
属性	精神、発達障がい／57 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１９０

事例	グループの会話から外されることが多い。		
改善提案	―		
属性	音声・言語・そしゃく／67 歳／男性／中央区	事例応募者	本人

事例１９１

事例	笑われることがある。		
改善提案	―		
属性	知的／18 歳／男性／中央区	事例応募者	―

事例１９２

事例	盲導犬の受け入れについて 地元で開かれている公会堂を会場とした地域の茶の間に参加しようとしたところ、「盲導犬は玄関先で繋ぎ、中には入れないように。」と言われた。 法律のことや新潟市の啓発のことなどを伝えたが、そんなことはここでは関係ないと言われた。 県の障がい福祉課に状況を伝え、県の方から話をしていただいたと思うが、そこにはもう行くつもりはない。		
改善提案	―		
属性	視覚／西蒲区	事例応募者	―

事例１９３

事例	白杖についての一般の方々の認識が低いように感じることがあります。 特に中高年の方の認知が低いように感じます。白杖を見て、道をあけてくれたり、声をかけてくれたりするのは若い人（20 代くらいまで）が圧倒的に多いです。 中高年の方は、白杖をついて歩いていても、ベルを鳴らしながら自転車で追い越そうとしたり、ぶつかってきたり、ぶつかってきても何も云わないで通り過ぎたりします。 まずはぶつかってこないでほしいです。		
改善提案	―		
属性	視覚	事例応募者	―

事例１９４

事例	知的障がいのある娘を産んだことで、夫と離婚し、シングルマザーになった。 生活苦のために、古町の違法な性風俗店（ソープランド）で働いているが、年齢もあって、満足な生活費を稼ぐことができていない。飲食店などのアルバイトを掛け持ちするも、精神障がいがあるため、長続きしない。 周りからは、生活保護を受給することを勧められているが、本人はﾌﾟﾗｲﾄﾞが高く、受給を申請しようとは、決してしない。		
改善提案	精神障がい者の女性、及び障がい児を抱えて孤立したシングルマザーに対する、社会的支援の欠如。 県警や NPO と連携した上で、市内の風俗嬢の実態調査を行い、精神障がいや知的障がいを持った女性を、性風俗ではなく、福祉につなげる。 特別支援学校を卒業した人が、地域の居場所の無さ、仕事の無さゆえに夜の世界（ホスト、キャバクラ、性風俗）に流れ込んでしまうのを防ぐために、地域の居場所づくり事業と、就労支援事業を充実させる		
属性	精神／30 代／女性	事例応募者	―

事例１９５

事例	障がい者と一緒に、家具引取りに行った際、「どうして障がい者を連れて来るのですか？」と問い質された。「10 年間この仕事を応援してもらい、何でもできる。」と説明したが、それでも「もう二度と連れて来ないで下さい。」と言われ、帰ってからも電話で「絶対次回は来させないでくれ」と言われた。当人は非常に落ち込んでいた。		
改善提案	―		
属性	知的／23 歳／男性／西蒲区	事例応募者	障がい者の家族

事例１９６

事例	特に行政職員が障がい者に言及する際、「障がいをお持ちの皆様」と表現することがある。 丁寧に表現しようとする意図はよく理解できるが、はたして日本語として適切なのか疑問を感じる。		
改善提案	「障がいのある皆様（方々）、障がいを持つ皆様（方々）、障がい者の皆様（方々）」という表現で良いのではと思う。		
属性	―	事例応募者	―

事例１９７

事例	ニュースなどでマスコミが、例えば、「妊娠中にこの薬を服用し続けると子どもに障がいの出る「恐れ」がある」などとよく表現している。 この「恐れ」という言葉は、障がいに対して非常にネガティブな印象を与えるし、それこそ医療モデルとしての「障がい」の捉え方を色濃く反映したもののように感じる。		
改善提案	これについては「障がいの出る可能性」と表現すれば良いのではと思う。		
属性	―	事例応募者	―

事例１９８

事例	行政主催の会議の際、3 階までのエレベーターしかないのに、4 階の会議室で会議が行われた。合理的配慮の欠如に、心が痛みました。介助者は悔しくて泣いていました。		
改善提案	―		
属性	肢体不自由	事例応募者	―